

宇宙連詩 (4 - 1)

1. 昼は青空の顔してる

夜は星空の顔になる

宇宙はどんな気持ちでぼくらを見てるのだろう？

谷川 俊太郎

2. 展望台の望遠鏡から目はずしたら

おかあさんが手すりにもたれて 地平線を見ていた

はじめて見る おかあさんの横顔

ここにいるのに おかあさんはどこか遠くにいる

私といっしょにいるのに ひとりきりでいる

覚 和歌子

3. 星になんかなるんじゃなかったよ

ホタルみたいにからだじゅうを光にして叫んでも

きみの目にとどくのは百年もさきらしいんだ

野村 喜和夫

4. 机の引き出しの中に

出せなかった手紙が三通

どんなに時間がかかっても

あの人にとどいていたら

何かがかわったのかな？

三宅 亘

5. おや、今、バイクの音がしたぞ

わくわくどきどき ポストを見てもみよう

年がじょうが三通きていた

八村 圭

6. 二〇〇九年 新しい年

まだまだ寒いけれど 勉強や運動をがんばるぞ！
一日も学校を休まないぞ！！
お家のお手伝いもいっぱいするぞ！！
今年もいい年になりますように...

濱野 啓

7. あーどうして毎日朝早く起きて

学校に行って勉強しなくちゃいけないんだらう
はやくおとなになりたいな

貞木 大輝

8. おとなになったぼく

大工さんをしているの
それともまったくべつの仕事
はやく知りたいな
未来のぼくを

中田 貴也

9. 未来はどうなっているだらう

ぼくたち人間はまだ生きているのかな
星もかがやいているのかな

高杉 颯之介

10. 人間は昔「さる」だった

これって本当のことなのかな？
もし今 自分が「さる」だったら
何をしているだらう？
人間のことをどう思うのだらう

北野 和佳奈

11. 私が生まれる前にもどれたら

女じゃなくて男になってみたい！

もうスカートはいやじゃ～

那須 くらら

12. なんて決められなくちゃいけないんだろう

男子は半ズボン

女子はスカート

春・夏・秋・冬 ずっといっしょ

人間は自由になれないものなのかな

金本 千鶴

13. もしぼくが人間以外の動物に生まれ変われるなら

鳥になって自由に空を飛んでみたい！

どんな景色が見えるかな

伊東 朋和

14. もしも生まれ変われるのなら

ぼくはもう一度人間がいい

野球にサッカー

いろいろな遊びが楽しめる

おいしいごはんも食べられる！

山本 浩大

15. 宇宙で野球が

できたらいいな

ブラックホールまで飛ばしたい

高宮 迅汰

16. 宇宙にはたくさんの星がある

地球に太陽
木星に月
みんなが自由に住みたい星を選べる
そんな未来があったらいいな

小川 真由華

17. 地球に生まれてよかった

水も空気も自然だってある
あたりまえのことだけど 地球ってすごい！！

山本 奎吾

18. そんな地球にも緑や花がない国がある

私が住んでいる日本には
まだまだいろいろな自然がある
他の国や星たちにも
少しわけてあげたいな

井上 順愛

19. わたしが住んでいる下津井は安全で平和だ

でも他の国は食べ物もなくてきけんな所もある
どこも平和で幸せな世界になればいいのにな

隅田 真世

20. わたしが好きな食べ物はカレーライスにいかにみかん

きれいな食べ物はえびにピーマンになすび
でもまずしくてごはんを食べられない国もあるんだ
そんな国の人たちのことを思うと
好ききれいなんでできない！

角南 寧々

21. ぼくが好きな車は日産シルビア！

日本車のことはくわしいけど外車のことはあまり知らない

他にもたくさん世界中の車を見たいなあ

山本 遼太郎

22. ぼくはこの下津井が好きだけど

他のまちにもくらしてみたい！

新しい家に住んで

新しい学校に通って

新しい友達をつくりたい！

岩津 元気

23. わたしはよく友達とケンカする

けどすぐ仲直りできる！

なぜだろう？不思議だな

赤城 百花

24. 人生には不思議なことがある

楽しいこともあればいやなこともある

それをみんなで分けあえる

人間は一人では生きられない

みんながいてよかったな

中奥 啓太

25. 四年生は元気があっていいな

みんななかよしだ

だからこれからも仲よくしようね

川村 岬

26. 私はのらねこの黒と仲よし

庭でボールを使ってよく遊ぶ

そうしたら黒はとってもよごれて

いつも以上に真っ黒け

シャンプーをしてくしでお手入れしてあげました

久富 茉依